

## 令和3年度柏原羽曳野藤井寺消防組合温室効果ガス排出量について

調査項目	平成30年度（基準年） 温室効果ガス 排出量 （t-CO <sub>2</sub> ）	令和3年度 温室効果ガス 排出量 （t-CO <sub>2</sub> ）	温室効果ガス 排出量 平成30年度比	増減比（%）
電 気	352	346	-6	-1.7
都市ガス	124	120	-4	-3.2
燃 料	199	209	10	5
その他	1	1	0	0
合 計	676	676	0	0

当消防組合は、令和2年度から令和6年度までに温室効果ガス削減に向けて実行計画を策定し地球温暖化防止に努めているところであります。

令和3年度のCO<sub>2</sub>排出量は、676 tで基準年である平成30年度の676 tに対して同量で削減することができませんでした。電気、都市ガスについては、平成30年度に対し、1.7%及び3.2%削減することができましたが、燃料については5%の増加となりました。これは、新型コロナウイルス感染症拡大により救急患者の受入病院の決定に時間を要したため、ガソリンの燃料使用量が大幅に増加したことによります。

しかしながら、年々地球温暖化は進み、平均気温の上昇、豪雨、暴風、台風等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されており、私たちの生活に深刻な影響を与えています。

当消防組合では、引き続き温室効果ガス削減に向けて、環境に配慮した職場づくりに努めてまいります。